



平成31年2月7日

各位

上場会社名 株式会社 アイビー化粧品
 代表者 代表取締役社長 白銀 浩二
 (コード番号 4918)
 問合せ先責任者 取締役 経理部 部長 兼 経営管理部 部長 中山 聖仁
 (TEL 03-6880-1201)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年11月8日に公表した業績予想および配当予想を下記の通り修正致しましたので、お知らせ致します。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,500	150	150	80	20.79
今回修正予想(B)	3,700	△500	△520	△550	△142.88
増減額(B-A)	△800	△650	△670	△630	
増減率(%)	△17.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	5,624	153	158	57	15.05

修正の理由

今後の見通しにつきましては、引き続き販売組織の動きは活発なことから、レギュラー製品の好調は続く(当第3四半期累計期間は前年同四半期比+30.6%)と考えております。

ただし、強化製品である「ホワイトパワー セラム」については、当社が当初見込んでいた数量400千本の約3分の1程度になると判断致しました。「ホワイトパワー セラム」は、平成30年2月に発売を行い、前期は約396千本(売上高約15億円)の出荷数量でしたので、それを参考に前期と同等の出荷数量が見込めると考え、今期400千本の売上予算を当初組みました。前回通期業績予想を修正した時点では、「ホワイトパワー セラム」の強化月としている2月3月までに、流通在庫はある程度消化されると考えておりましたが、現段階で当社が想定していたよう顧客リピートまでには至っておらず、販売組織において「ホワイトパワー セラム」の在庫が残っている状況です。当社は、販売会社と対話を行う中で、当社および販売組織の抱えている課題とくに販売組織に滞留している強化製品の過剰在庫解消を優先することが重要と考えました。そのため、強化製品「ホワイトパワー セラム」については、販売組織の実売支援を行ってまいります。今期の当社からの出荷については厳しい状況と判断致しました。「ホワイトパワー セラム」の第4四半期売上予算に占める割合が高いため、売上好調なレギュラー製品でカバーすることは難しく、前回平成31年11月8日に開示しました通期売上高見通しを下方修正致します。

一方、経費の節減についても進めておりますが、上記売上高見通し修正の影響および売上原価率の上昇(要因としては(1)生産調整の影響により製造原価率が上がっていること、(2)当期における強化製品売上減少、(3)一部製品在庫の廃棄損失引当金を積み増したこと)による売上総利益減少の影響が大きく、通期営業損益、通期経常損益、通期当期純損益の見通しを、それぞれ赤字予想に下方修正致します。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成30年11月8日発表)	—	—	—	20.00	20.00
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—	—	—
前期実績 (平成30年3月期)	—	50.00	—	100.00	150.00

修正の理由

配当予想につきましては、上記損益見通しを踏まえ、平成30年11月8日に開示しております普通株式1株当たり20円の配当予想を0円(無配)に修正致します。それにとまない、平成30年12月に発行しましたA種優先株式に対する当期分の優先配当についても見送る予定です。

以上